



実りの秋に

2学期が始まって1ヶ月が過ぎました。最初の頃は夏休みの生活リズムから学校のリズムへ移行するのがうまくいかず苦労した子もいましたが、ようやく軌道に乗ってきたようです。気候的にもよい季節です。これから、さらに充実してくる子供たちの学校生活。保護者の皆様としっかり連携しながら、この秋を「実りの秋」にしていきたいと思っています。

今回は、本校の学校教育目標「自ら考え 自ら行動し ともによりよく生きようとする子供を育てる」について、少しふれておきたいと思います。

子供たちに、こんな力をつけたい。こんなことができるようにしたい。私たちの願いは本当に様々です。そんな日々の教育活動のもととなる本校の学校教育目標は、次の2つの方向性を示しています。

まず、ひとつは、「自分ひとりのできる（自ら考え 自ら行動する）」。将来的には、子供たちは親元から離れ、自立しなければなりません。小学生の今の時期は、自分でできることを少しずつ増やす時期です。身の回りのことをひとりで行ったり、勉強して学力を身につけたりするのもそのためです。子供たちは、自ら体験することを通して学び、成長していきます。楽しいこと、嬉しいこと、我慢しなければならないこと、悔しいこと、指導を受けること……。全ての体験が子供にとっては貴重な学びにつながります。子供の「自分で決めた」を大切に、小さな成功体験の積み重ねで自信をつけ、うまくいかなかったことからしっかり学び、自分でできることを少しずつ増やしていければと考えます。

もうひとつは「みんなと一緒にできる（ともによりよく生きようとする）」です。子供たちは将来、いろいろな人と付き合いながら社会の中で生きていくこととなります。社会性を育てるために、今のうちから様々な人と関わる経験をどんどんさせることが必要です。学校は、集団生活の場です。一定のルールの中で、周りの役に立つ言動ができるようになること。周りに迷惑をかけたり、不快に感じさせたりしないこと。みんなの中でどのような振る舞いをすればよいのか、これからも子供たちにしっかり考えさせていきたいと思っています。

修学旅行に行ってきました

9月14、15日は、6年生の修学旅行を実施しました。一生に一度の小学校の修学旅行、家庭を離れ、阿蘇の大自然を満喫しながら友達と過ごす一泊二日は、本当に夢のような時間です。保護者の皆様の協力を得ながら、事前準備も周到に進めてきた6年生でしたが、14日出発日の朝、思わぬアクシデントが発生してしまいました。大雨洪水警報が発令され、雷雨で登校ができにくい状況になってしまったのです。

結局、1時間半遅れての出発となりました。阿蘇での活動に支障が出るかもしれないのですが、ここは、旅行代理店の方々が、調整を頑張ってくれました。あそんもんツーリズムを運営する南阿蘇の方々が、時程を大幅に変更し、私たちの到着を待ってください、予定通り全ての活動を実施することができました。また、ホテルでも、時程を調整しながら臨機応変の対応をしてくださり、活動に支